

CERTIFICATE

OF APPRECIATION — 感謝状 —



日本自然
保護協会

The Nature Conservation
Society of Japan

株式会社クラダシ 殿

貴社は日本の自然保護と生物多様性保全に深いご理解を示していただき、ご寄付をくださいました。よってそのご厚志に対し深く感謝の意を表します。いただいたご寄付は、日本の美しい自然を守り、次世代に引き継ぐ活動に大切に使用させていただきます。

令和5年4月28日
公益財団法人 日本自然保護協会
理事長 亀山 章

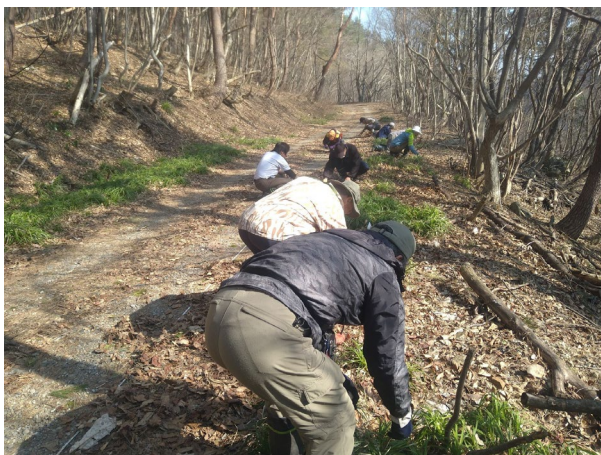


Kuradashi をご利用いただいている皆様へ

この度は、Kuradashi を通じて、当会の活動にご支援くださり心より感謝申し上げます。
いただいたご寄付は、日本の美しく豊かな自然を未来の子どもたちに引き継ぐための活動に大切に使用させていただきます。



寄付金額：¥35,583-（総額：¥3,654,725-）



▲イヌワシの主な食料となるノウサギの生息調査の様子(写真：赤谷森林ふれあい推進センター)

皆様からのご支援で実施している赤谷の森(群馬県みなかみ町)での絶滅危惧種イヌワシの保全活動。赤谷の森では、サポーターの皆様とのボランティア作業日「赤谷の日」を毎月開催しています。この冬は、森の環境整備のほか、生物調査に力を注ぎました。定期的な“森の健康診断”のデータを活かし、引き続きイヌワシが暮らしやすい森づくりを進めていきます。今後とも温かいご支援をよろしくお願いいたします。

日本の森の豊かさと生物多様性を象徴する野生動物「イヌワシ」。現在、日本のイヌワシの個体数は500羽程度と報告されており、生息環境の悪化が止まらず、絶滅の危機が迫っています。

皆様からのご支援は、日本自然保護協会(NACS-J)が「赤谷の森」(群馬県みなかみ町)で実施している、イヌワシの生息環境向上を目指す取り組みに継続的に活用させて頂いております。

<https://www.nacsj.or.jp/>



自然のちからで、
明日をひらく。